

文書変換ゲートウェイ(PDF変換ゲートウェイ) バージョンアップ内容(Ver.3.06R00 → Ver.3.08R00)

2007年1月31日
パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

文書変換ゲートウェイがVer.3.08R00にバージョンアップされました。
修正内容は以下のとおりです。

改善内容

fc_gw.exe (文書変換ゲートウェイ本体)

二重起動チェックを、Windows2000以降のユーザー切り替え機能に対応しました。
1プロトコルでの変換要求取得数(14)を(1)内部固定へ変更しました。これにより、環境設定ツールでの設定項番「2-22.1プロトコルでの変換要求取得数」の指定は無視されます。

MkThumb.exe (サムネイル作成) Ver.1.0.0.2

「Windows2003 Server」に対応しました。

ExtrImg2.exe (画像データテキスト抽出機能) Ver.1.0.0.3

全ての画像データに対して作用していた自動回転処理を行わないようにしました。
(画像によっては自動回転が正しい方向に機能せず、OCR認識精度が低下するため)

不具合修正

fc_gw.exe (文書変換ゲートウェイ本体)

Acrobatを使用してのPDF→テキスト抽出時、抽出ファイル名が不正になってしま
う点を修正しました。

EXTREXCL.exe (Excelテキスト抽出機能) Ver.1.1.0.2

シートにパスワード付きマクロが入っていた場合、テキスト抽出のシートオープンにて例外が発生する点を修正しました。

MkThumb.exe (サムネイル作成) Ver.1.0.0.3

Microsoft Word文書のサムネイル作成を行う場合、Microsoft Word文書のヘッダーとフッターに含まれるページ番号が1からの連番になっていない場合、サムネイルが作成されない点を修正しました。

【PDF変換機能に関する注意】

- Adobe社の PDF Writer/Distillerの仕様により、正しく PDF 変換出来ない文書があります。詳細については、「Adobe Acrobat」に付属のリリースノート等を参照してください。

【既知の問題】

- 文書変換オプション導入・運用マニュアルのP28、「4.1 自動起動の設定方法」を参考にして自動終了の設定を行った場合、文書変換中に終了してしまうことがあります。この場合は次回の変換も失敗する可能性がありますので、可能な限り自動終了を行わないでください。
 - ※ 自動終了を設定される場合は、文書作成および更新が行われにくい時間帯を設定してください。
 - ※ 自動起動に関しましての問題は、現在見つかっておりません。
- ワークフローファイルのテキスト抽出について、複数の添付ファイルがある場合、正しく抽出できない場合があります。